

市民モニターアンケート結果 活用状況

担当課	都市計画課
アンケート名	まちづくりについて
アンケート実施期間	平成29年4月14日～4月24日

アンケート活用状況

- ・倉敷市立地適正化計画(策定中)の検討のため、今後の目指すべきまちづくりの方向性や将来の懸念事項等を伺いました。
- ・市では、どのような「コンパクトなまちづくり」を目指すべきかという問に対し、「鉄道駅を中心としたまちづくり」や「利用者の多いバス停を中心としたまちづくり」という意見が多かったことから、利便性の高い公共交通の沿線等に都市機能や居住を誘導する方向性となりました。(都市機能誘導区域・居住誘導区域の設定の検討材料として活用していきます。)
- ・「徒歩や自転車で行ける範囲にあれば生活しやすい施設」や「最寄駅周辺(1キロ以内)にあればいいと思う施設」の回答結果をもとに、現在、誘導施設や誘導施策の検討を行っています。医療施設や商業施設、金融施設に対する市民のニーズが高かったことから、これらの施設を誘導施設として位置づける予定です。
- ・「住まいの場所で不便に感じること」の問に対して、「鉄道やバスが不便」という回答が多かったことから、「解決すべきまちの課題」として公共交通に関する内容を挙げ、その解決に向けた施策を現在、検討しています。
- ・アンケートの結果については、立地適正化計画の計画書内に参考資料等として収録する予定です。